

広報

(毎月10日発行)

かわにし

平成6年 10/10 No.434

〒948-01 新潟県中魚沼郡川西町大字水口沢12番地 (TEL 0257-68-3111)

(FAX 0257-68-3828)

発行 町長 南雲春雄 編集 総務課文書広報係 印刷 白南風社

人口の動き

— 10月1日現在 —

男 4,331 (+8)

女 4,404 (0)

計 8,735 (+8)

世帯数 2,251 (+2)

() は前月比較



お米はたと取れたかな

仙田小学校では、5月に植えたもち米を刈り取り、9月21日に1・2年生で脱穀作業を行いました。プールサイドの特設かけ場から、2・3束づつ運んできては、先生と一緒に楽しそうに機械に入れていました。コンバインが普及し、収穫作業は楽になりましたが、こういった風景は少なくなってきました。

収穫したもち米は、10月30日の文化祭のおりに、おじいちゃんおばあちゃんを招待しての「もちつき」に使う計画だとか、今から楽しみです。

さて、今年の作況は、9月15日現在で新潟県全体は103、魚沼は104の「やや良」でした。皆さんのお宅はいかがでしたか。



休日救急医

10月10日 大坪医院(四日町) ☎ 57-6100

16日 中条病院(中条) ☎ 57-3018

23日 至誠堂医院(西浦町) ☎ 52-3276

30日 大島医院(川原町) ☎ 52-2957

11月3日 山口医院(下条) ☎ 55-2003

6日 大熊内科医院(山本1) ☎ 52-7066

議会報告

九月十四日から二十一日まで、九日間の会期で第六回町議会定例会が開かれました。

十四日は、八人の議員による一般質問と財産の取得（教育用コンピュータ導入）を可決。続いて、選挙管理委員に、議長が指名推薦した、高橋洋一

大平収入役の略歴

*住所 大字野口二三四一番地
*生年月日 昭和十六年十月二十五日生

*経歴

昭和

三十七年 川西町雇員

三十九年 川西町書記

四十五年 川西町主事

五十二年 企画室財産管理係長

五十五年 税務課税務第一係長

五十九年 税務課住民税係長

六十二年 総務課財政係長

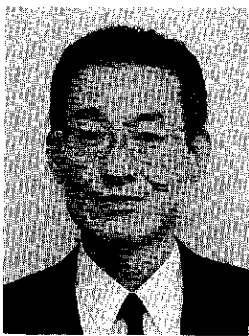
平成元年 総務課長補佐

四年 開発課長

9月21日の議会で選任の同意を受け、翌22日から収入役に就任されました。

就任のごあいさつ

収入役 大平 剛士



このたび、退任されました田口収入役の後任といたしまして、図らずも収入役に選任されました。私などよりも多くの先輩や優秀な方々がおられるにもかかわらず、非力を省みずお受けすることとなりました。その責任の重大さを考えますと、身

の引き締まる思いがいたしております。しかしながら、せっかく選任をいただきました以上、微力非才の身ではございますが、私に課せられました使命を果すべく、精いっぱい頑張りたいと思います。田口前収入役におかれましては、財政畑の経験も長く、会計運営の大ベテランとして活躍された方でありますので、その手腕、力量とも私など足元にも及ぶものではございませんが、歴代収入役の方々の残された功績を汚さず、さらに発展させなければならぬという覚悟だけはもっているつもりでございます。

今、川西町の財政は、行政需要の増大に促えて、着実かつ健全な伸びを示しております。このことから、遠からず財政規模が百億円という大台にのるのではないかと考えられます。この貴重なまちづくり資金が、川西町発展のために、有効かつ、適正に会計執行ができますよう、町長のご指導と、職員の方々の協力をお願いいたします。つきましては、若輩、未熟の身でございますので、どうぞ町民皆様のあたたいご指導とご支援を賜りますよう、心からお願ひ申し上げます。

ん（上町・五十八歳）、南雲隆三さん（再任・三十八歳）、和久井守さん（再任・木落・六十八歳）、小林義幸さん（中仙田・六十一歳）が、同補充員に丸山誠一さん（再任・原田・六十九歳）、渡辺一郎さん（新町新田・六十一歳）、登坂 直さん（赤谷・五十八歳）、奥山寛千さん（伊友・四十五歳）が当選されました。

また、九月三十日任期満了となる固定資産評価審査委員会委員に、数藤信行さん（再任・沖立・四十七歳）を選任すること及び、九月十五日任期満了とな

る教育委員会委員に、富井タキさん（再任・上野・七十二歳）を任命することに同意。学校五日制の早期完全実施に関する意見書の提出を求める請願を採択しました。二十日は、平成五年度一般会計ほか七つの特別会計、一つの事業会計の歳入歳出決算を認定。（四・五ページに関連記事を掲載）二十一日は、川西町ふるさと広場設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例ほか二件を可決。続いて、平成六年度一般会計

10月1日付人事異動

総務課長 南雲直秀（住民課長）
開発課長 押木久之（議会事務局長）
住民課長 田村允伸（住民課長補佐）
議会事務局長 数藤春夫（税務課長補佐）

※税務課地籍係長、住民課保健係長は、当分の間、課長が事務を取扱います。

大塚教育長の略歴

*住所 大字高原田一七七番
 地二
 *生年月日 昭和十三年二月
 十八日生
 *経歴
 昭和
 三十八年 川西町書記補
 四十一年 川西町主事
 五十二年 産業課林政係長
 五十九年 建設課長補佐
 平成二年 保健衛生課長兼国
 保診療所事務長
 四年 建設課長
 六年 総務課長

9月21日の議会で教育委員任命の同意を受け、22日の臨時教育委員会で互選され、県の教育委員会の承認を受けて、10月1日から教育長に就任されました。

北村教育長が退任

北村準一教育長は、9月30日に退任されました。

同氏は、東善寺出身で、昭和29年から町職員として職務に励まれ、平成4年4月1日に産業課長から教育長に就任されました。

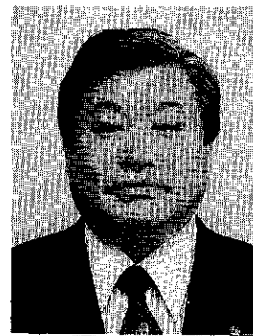
2年6か月にわたり、町教育の振興並びに生涯教育の推進に努められました。

就任のごあいさつ

教育長 大塚 甚一

このたび、はからずも川西町教育委員教育長に選任を賜り、十月一日付で就任いたしました。

誠に身に余る光栄に存じますとともに、何分にも浅学非才の身でありますので、責任の重大さに身の引き締まる思いを痛感いたしております。行政に



長い期間携わっておりますが、教育行政は始めて担当する分野でございます。歴代教育長さんと町民の皆様が、長年かけて築き上げてまいりました立派な教育行政を、しっかりと承継してゆきたいと念願しております。

また、新たな諸問題、諸課題等々につきましましては、はなはだ微力でございますが、自己を研鑽し、専心努力をいたし、対処してまいりたいと思っております。

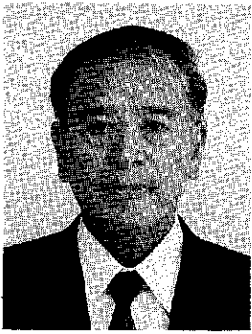
なにとぞ、今後とも町民各位及び教育関係者の皆様から特段のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

退任のごあいさつ

北村 準一

私は、去る九月三十日をもって、川西町教育長の職を退きました。任期を残し、かつ年度途中ということもあり、御迷惑をおかけいたし申し訳なく存じております。

役場の企画室や企画財政課、産業課



などに勤務していた頃を含め、長い間、たいへんお世話になりました。御温情に對し、深くお礼を申し上げます。皆様ますますの御健勝、御繁栄を心からお祈りいたし、意を尽くせない点、お許しくださいませようお願い申し上げます。退任の御挨拶といたします。

まちづくり自由大学

in かわにし物語

九月二十四・二十五日、ナカゴ・グリーンパークと川西町総合センターを会場に、まちづくり自由大学inかわにし物語が開催されました。

二十四日は、ナカゴ・グリーンパークで、参加者の親睦を深めるための交流会が行われ、ダンスアートのメグミ・大場さんの幻想的な御神舞「あめのうずめのみこと」が花を添えました。

二十五日は、国内のトップクラスの先生方をお迎えし、まちづくり学会事務総長で都市計画家の川瀬光一さんと、同学会副会長で東京大学教授の小林宏一さんから講演をいただき、続いて、右の先生のほか、山田剛義さん（戦略工房ライヴ）、阿部孝夫さん（北陸大学教授）、南雲町長、金子幸作さん、金子ヒロ子さん、丸山秀二さんによる「住（澄）みたい、生（行）きたいまちづくり」と題したパネルディスカッションが行われました。



講演やコメントには、まちづくりに対する示唆が多くあり、会場に詰めかけた約200人は、何度もうなずいていました。

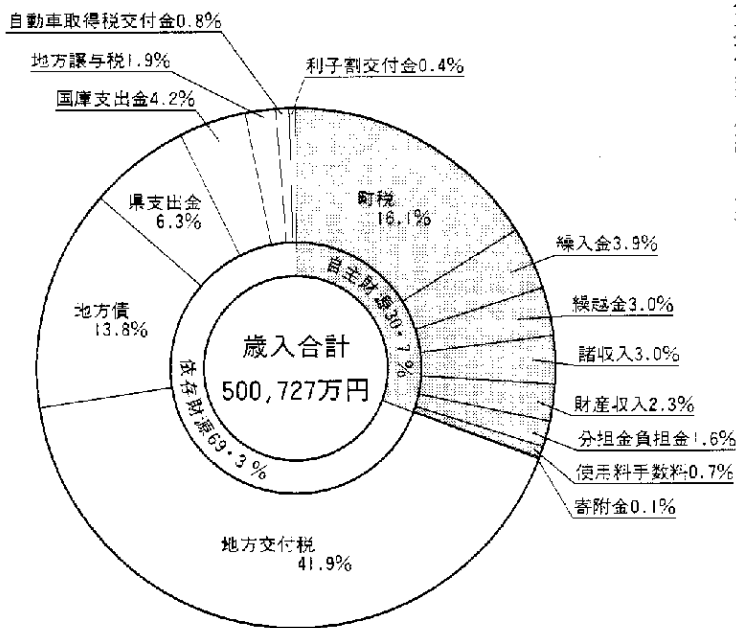
5年度 決算

平成五年度の決算が、九月の議会定例会で認定されました。この決算は、平成五年四月一日から六年三月三十一日までの収支をまとめたものです。一般会計の概要をお知らせします。

歳入は、五十億七百二十七万円、歳出は四十八億五千四百四十万円で、四年度決算に比べて、歳入では六・八％、歳出では六・九％増加しました。

歳入は、町税、分担金、負担金、使用料、手数料など、町が自らの手で徴収することである「自主財源」と、国県支出金、地方交付税、地方譲与税、地方債のように、国や県から定められた額を交付されたり、割り当てられたりする「依存財源」によって構成されています。

歳 入



町の歳入構造は、依存財源の割合が高く、五年度決算でも六九・三％となっています。これは四年度と比べて六・八ポイント増加しており、財源の依存度が高いという体質は、依然として続いています。

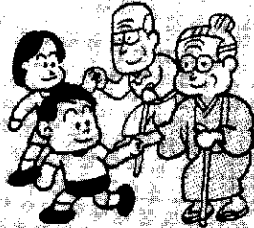
また、行政事務を進めるための経常的な経費のほか、町民の健康保持のための各種検診の充実、高齢化に対応するための各種福祉事業、生涯学習の推進、農業振興策など、目に見えないところにも、みなさんの大切なお金が使われています。

総額48億5,140万円はこのような使われました

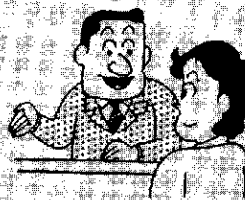
教育費 10.4%
5億335万円



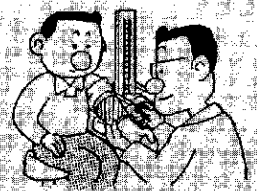
民生費 26.4%
12億7,882万円



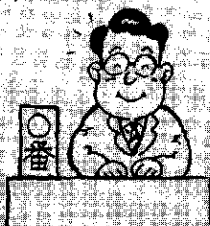
総務費 14.6%
7億709万円



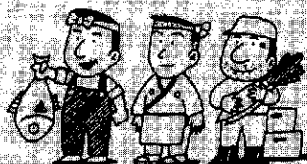
衛生費 5.6%
2億7,306万円



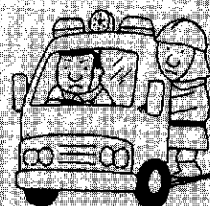
議会費 1.6%
7,629万円



商工費 2.2%
1億703万円



消防費 3.5%
1億7,045万円



農林水産業費 12.1%
5億8,800万円



特別会計決算

国民健康保険	歳入	5億6,534万1千円
	歳出	5億3,565万4千円
国民健康保険診療所	歳入	1億6,790万9千円
	歳出	1億6,742万6千円
老人保健	歳入	8億2,278万1千円
	歳出	8億 859万7千円
地域休養施設	歳入	1億5,308万6千円
	歳出	1億5,308万6千円
簡易水道事業	歳入	3,131万7千円
	歳出	3,111万1千円
農村集落排水事業	歳入	5億6,434万7千円
	歳出	5億5,674万3千円
下水道事業	歳入	8億4,547万3千円
	歳出	8億3,533万6千円

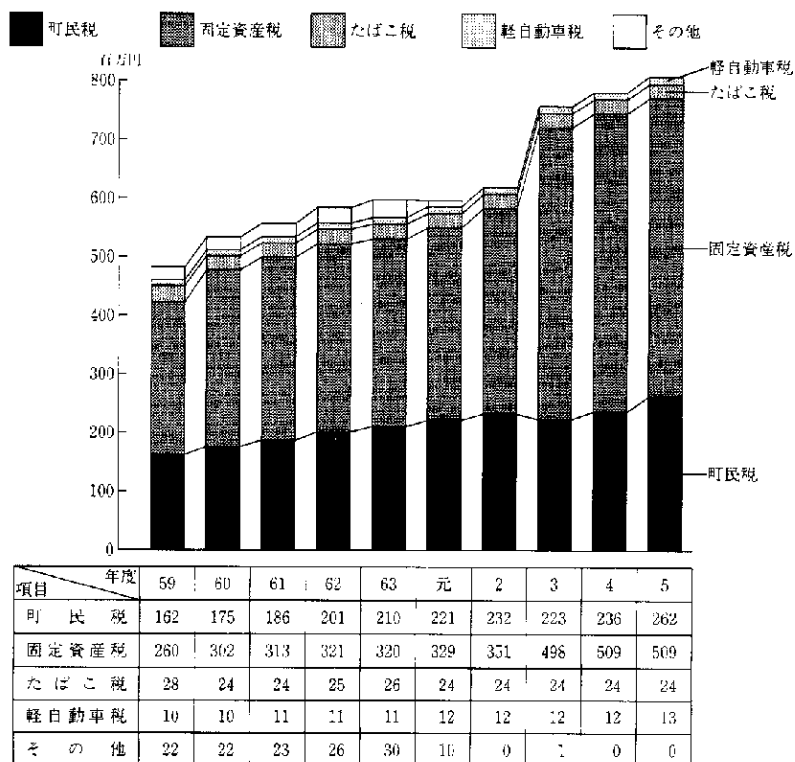


工事が進む千手地区の特別環境
保全公共下水道工事

あかね園を訪れ、お年寄に
話しかける平山知事

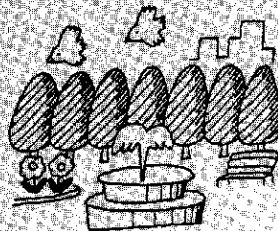


過去10か年の町税収入の推移

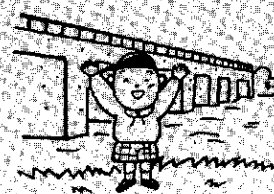


目的別歳出の内訳

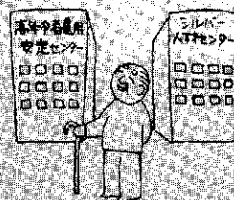
公債費 9.4%
4億5,751万円



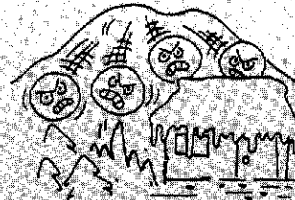
土木費 13.2%
6億3,984万円



労働費 0.2%
1,217万円



災害復旧費 0.8%
3,969万円



敬老の日

八九九人に祝い品を贈る

総務庁は九月十四日、十五日現在のわが国の高齢者人口推計値を発表。それによると、六十五歳以上のお年寄りは約一、七五七万人で、総人口の十四・一％を占め、人口、割合ともに過去最高を更新したとしています。

また、第一次ベビーブーム期が七十歳代になるピーク時の二〇二一年には三、二七五万人となり、ほぼ四人に一人は高齢者になると推計しています。

敬老の日になんで、町からは七十五歳以上八九九人に、県からは七十七歳（喜寿）、八十八歳（米寿）、九十五歳の一〇五人に敬老祝い品が贈られました。八十八歳（米寿）一九人、九十五歳二人には、町長、助役が各世帯を訪問して、直接祝い品をお渡ししました。

（九十五歳、米寿の祝を受けた方を紹介します。順不同・敬称略）

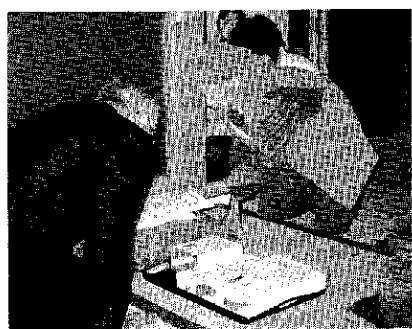
◆九十五歳の祝
須藤トク（原田）、星名ハマ（木島）



星名ハマさん



須藤トクさん



引間子平さんに祝い品を届ける南雲町長

◆米寿の祝

蔵品一郎（霜条）、片桐巳子（野口）、丸山コノ（四十歩）、押木龍吉（田戸）、引間ヤス（坪山）、相崎唯七（沖立）、上村ハツ（上野）、高橋源次（高倉）、羽鳥庄八（伊友）、木村トイ（室島）、南雲佐藤治（三領）、丸山シゲ（原田）、高橋シン（三領）、引間子平（高倉）、羽鳥イセ（伊友）、清水ミヨ（寺尾）、羽鳥トク（伊友）、星名フミ（高倉）、江口サヨ（小白倉）

川西町長寿者番付

平成6年9月1日現在

（敬称略）

東					西				
氏名	住所	生年月日	年齢	番付	氏名	住所	生年月日	年齢	番付
平野キイク	上町	明治29.10.24	97	横綱	北村クメ	山野田	明治30.4.10	97	
須藤トク	原田	32.5.16	95	大関	星名ハマ	木島	33.3.5	94	
村山シマイ	新町	33.5.12	94	関脇	市川ハツ	田中町	33.8.13	94	
丸山タマイ	東善寺	33.11.20	93	小結	登坂サヨ	岩瀬	33.11.22	93	
半田源治	室島	34.2.5	93	前頭	田村トネ	高原	34.3.9	93	
数藤クヲ	沖立	34.3.25	93	2	高橋トシ	木島	34.3.29	93	
数藤寅治	沖立	34.4.3	93	3	高田橋口	室島	34.6.5	93	
宮下トミ	山野田	34.12.18	92	4	高田橋口	落山	35.1.16	92	
押木福松	元町	35.2.25	92	5	高南橋雲	坪山	35.3.13	92	
五十川ミキ	学校	35.5.20	92	6	高南橋雲	田中	35.7.7	92	
田村チヤウ	鶴吉	35.7.23	92	7	押木サキ	沖立	35.8.21	92	
高橋トキヨ	坪山	35.9.7	91	8	五木竹尾	高原	35.11.28	91	
田口ヨカ	木落	36.1.7	91	9	丸山宗太郎	高下	36.2.26	91	
富井カト	上野	36.3.1	91	10	春日フク	伊友	36.5.25	91	

社会に生かそう
あなたの一言

国では、十月十六日（二十一日）（新潟県は前夜一週間を含む）を「行政相談週間」とし、相談活動の一層の展開を図ることとしています。

行政相談は、国民の行政に対する苦情や意見、要望を受け付けて、その解決や実現の促進を図る制度です。総務庁が所管し、県では行政監察事務所があり、市町村では行政相談委員が設置され、相談に応じています。

例えば、道路・住宅・医療保健・交通安全・環境衛生などについて、◎役所の処理が間違っていると思う◎説明が納得できない◎どこに申し出たらよいかわからない、というようなことに応じるのがこの制度です。

なお、習慣に合わせて、次のとおり行政相談が聞かれますので、お気軽にお出かけください。

10月18日（火）高齢者コミセン
19日（水）上野コミセン
20日（木）克雪センター
24日（月）総合センター

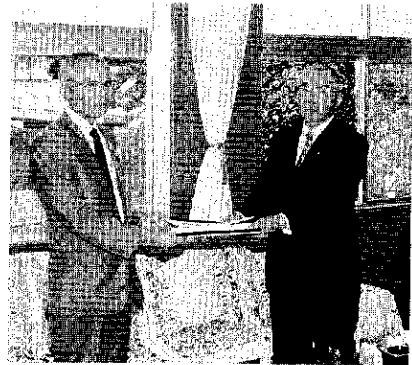
（時間は、午後一時半～三時まで、18日のみは午前十時から十二時まで）
相談委員は押木良作（田戸）です。

土地改良施設の

管理協定を締結

九月五日、町長室で、土地改良施設管理協定書の調印が行われました。

この協定は、町が平成四年度から取り組んでいる水環境整備事業に関連して、町の東部地区にある既設の土地改良施設を、多目的施設(流雪溝関連施設等)として活用することによる施設管理の方法や費用の分担等を、町と土地改良区の間で決めたものです。



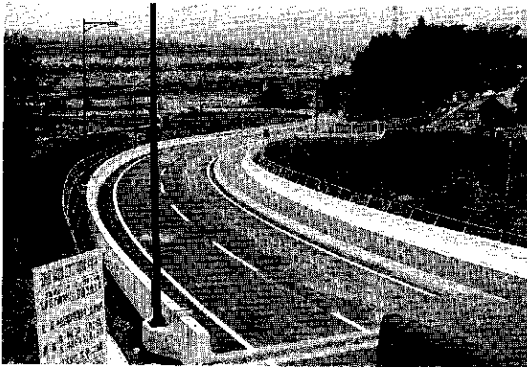
協定書の交換をする南雲町長と小林眞雄川西町土地改良区総括監事

まもなく開通孫左衛門橋

まごぜん

町道山野田下平線は、工事による交通止の後、暫定供用を開始しておりますが、十月三十一日に孫左衛門橋の開通式を行い、同日午後三時から供用を開始します。

開通式では、安全祈願祭の後、午前十時三十分ころから町内の三代夫婦の皆さん(清水弘文さん、一家(上町)、数藤梯一さん、一家(沖立)、丸山絃司さん、一家(高原田)の予定)を先頭に、徒歩での渡り初めを行いますので、地域の皆さんのご参加をお願いします。



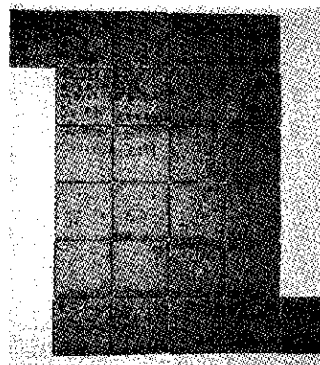
橋からの眺望はまた格別

坪山ダムに定礎を鎮定

九月二十七日、坪山ダム堤体建設現場で、坪山ダムの定礎式が行われました。

このダムは、「防災ダム事業坪山地区」として進められており、昭和六十二年に全体実施設計をし、今年度より本格的に堤体盛土工を行っていきます。工事は、平成八年度の湛水試験に向けて順調に進んでいます。本年のような干ばつを経験すると、より一層の早期完成が望まれます。

また、この定礎式にあわせて、



夢がいつばい

地元坪山の小中学生十五人から将来の夢をタイル板に書いてもらい、これを定礎の脇に埋める計画もあります。夢の中からいくつかを紹介します。「そうり

だいじんになりたい」「わたしはなやさんになりたい」「ダムでつりをしたい」夢がかとういいですね。



エイ、エイ、定礎の鎮定

青空のもと秋季消防演習

九月十一日、千手小学校グラウンドを会場に、秋季消防演習が行われました。

当日は、第一分団から第六分団までの総勢二百七十七人が参加し、新調した分団旗が団長より各団に授与されました。

また、十日町市民吹奏楽団を先頭に、学校町、神社町、中央町を分列行進しました。



手足の動きもきびきびと分列行進イチニ・イチニ



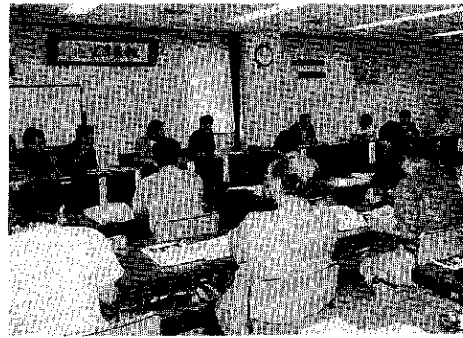
新調なった分団旗の授与

地域づくり交流塾の開催

九月二十三、二十四日の両日、川西中学校寄宿舎と活性化センターを会場に、新潟県地域づくり交流塾が開かれました。

この塾は、地域づくりのリーダーの研修と団体相互の交流ネットワークづくりを目的に、県が行っているもので、新潟大学教授の池田庄司さんを塾頭に、各地で地域づくりに活躍している三十五人の方（うち二人は川西町の方）が「住みたいまちは自分でつくる」をテーマに、町の実践者（町長、小林止夫さん

外六人）と地域の問題や展望等について話し合いました。



川西町について話し合いました

雪まつりまであと五か月

九月八日、活性化センターで、第九回川西雪まつりに向けての企画委員会が開かれました。

委員会（吉楽正雄委員長、構成員二六人）では、一人でも多くの町民のみなさんから参加願えるよう、雪まつりの期日は三月四日（土）・五日（日）とし、会場は前夜祭を総合体育館協持設会場としました。イベント内容については検討を重ねていくこととし、二回目の委員会を十月三日に開催しました。どんな内容になるか今から楽しみです。



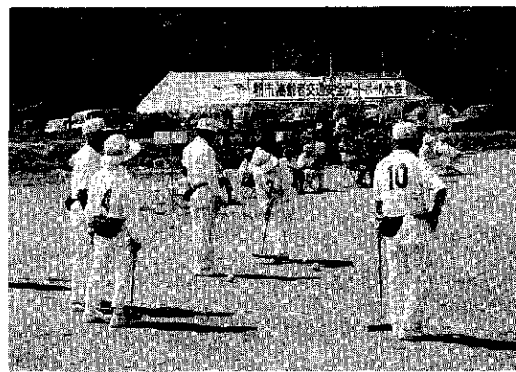
楽しい企画を検討中です

コートに入る時は手を上げて

九月二十日、信濃川運動公園で第十三回郡市高齢者交通安全ゲートボール大会が行われました。

この大会は、ゲートボールに交通安全のルールを取り入れたもので、「競技者がコート内に入り出すときは、横断歩道の前で立ち止まって、右・左・右の安全確認を行い、手を上げて横断すること」が盛り込まれており、できなかったときは減点の対象となります。

この日は、川西町から四チーム、十日町市から六チーム、津南町から四チーム、中里村から二チームの計十六チームが参加



相手のボールをめがけてエイ

し熱戦を繰り広げました。町から参加したチームのうち、橘チームは三位に入賞しました。

中仙田十五夜まつり

九月十五日、中仙田浜海杜境内を会場に、十五夜まつりが催されました。

このまつりは、浜海杜氏が中心となつて行っているのも、もちつき大会や花火大会の外、着飾った地域の方々が、この日のために準備した踊りや劇、歌を披露し、満天の星空のもと賑やかに一夜を過ごしました。



いづれが「あやめかきつばた」お父さんがんばって

カメラ散歩



昔語りをしながら歩いてみませんか 高原田地内の「おとぎロード」



9・11 川西中学校体育祭の鉄人レース。腕立て、なわとびなど体力に挑戦



9・4 小白倉の秋まつり、名物の「もみじ引き」

母さんと料理楽しいな

九月三日、仙田小学校で、母と子の料理教室が開かれました。

これは、町食生活改善推進委員協議会事業として行われたもので、仙田小学校の児童八人とお母さん七人が参加。一緒に台所に立つ回数も少なくなっている昨今、にぎやかに調理を楽しみました。

参加した方の感想の中から、お二人のものを紹介します。

りょうり教室で勉強になったこと

仙田小五年 小林真理子さん
九月二日に、家庭科室でりょうり教室をやりました。その前の日からじゅんぴをしたり、その日になってからはじゅんぴのかくにんをしたり、というふうに忙がしかったです。

でも、りょうり教室が始まってからは、作るりょうりがうまくできるか不安でした。こんな気持ちにもなりました。「野菜とか、うまく切れるかなあ」私は、ドキドキしながらいろんな物を切っていくうちに、「お好みみちらし」「やさいのミルクスープ」「なの花ボール」ができあがりました。やればできるんだな、と思いました。

母と子の料理教室の感想

小柳 真弓さん

体に良い食品とか、一日三十品目取るとかテレビ、本などで目にしたり耳にします。

また、住民検診や講習会などでもいろいろと教えてもらったのですが、わが家の献立を見ると毎日決まったものばかり。

先日の母と子の料理教室では、お寿司、菜の花ボール、スープ、デザートとたくさん材料を使い、バランスの取れたメニューでした。

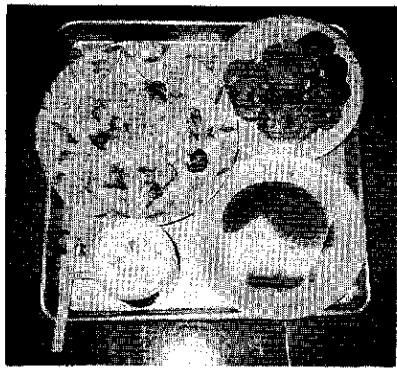
いろいろなものを混ぜたり、目で見てきれいだったたり、楽しい食事でした。

会長さんのお話では、子供のころの味覚が一番大切とか。うちの子は、小さい頃食が細かったため、食べてくれればと好きな物だけを食べていたような気がします。私自身も好き嫌いが多く、少しづつでもいろいろなるものを食卓に載せたいと思います。

また、この教室で勉強、運動、遊びと、今までと違った子供の目の輝きを見て、とてもうれしかったです。



包丁の音がトントントン
エプロン姿も決まってる



こんなに上手にできました

◎献立

- ・ お好みみちらし
- ・ なの花ボール
- ・ やさいのミルクスープ
- ・ ヨーグルトゼリー

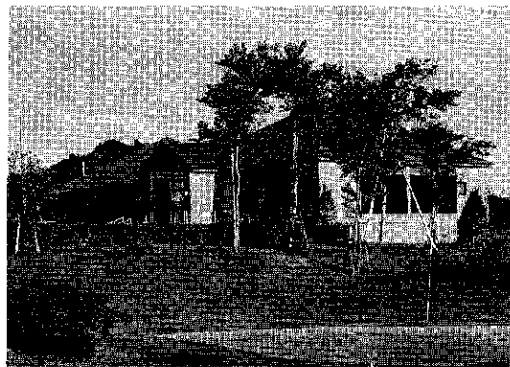
ナカゴの観光交流会館 の名称決まる

ナカゴグリーンパークに建設した観光交流会館は、皆さんから親しまれ、長く愛される施設となるよう、名称を募集したところ、二十一人の方から三千作品の応募をいただきました。

町で審査会を開き検討した結果、伊友の星名 茂さん（十六歳）の作品「サンパレス・ナカゴ」に決定いたしました。多くのご応募をいただきありがとうございます。

なお、サンパレス・ナカゴは、十月九日からオープンしておりますのでご利用ください。

【サンパレス・ナカゴ】直訳すると、「中子にある太陽の宮殿」となります。中子は、東向きの台地で、真っ先に朝日を浴びるところです。そのなかでも眺めの良いナカゴグリーンパークにあつて、「とつても気持ちのよい所」という意味が込められています。



朝日を浴びるサンパレス・ナカゴ



木のぬくもりを感じる室内、
軽食コーナーもあります



窓の外はグリーンと越後三山が一望に

地域の歴史を再発見

九月十四日、赤谷集落センターで、赤谷若衆の会（長谷川東代表、会員二十人）による文化講演会が開かれました。

これは、同会が町の地域活性プロジェクト支援事業に取り組んでいることから、「けやきの郷・赤谷」づくりの一つとして実施したもので、講師に十日町市史編さん室長補佐の丸山克巳さんを迎え、「仙田周辺の城と街道の歴史」と題した講演を、地域の約五十人の人が聞きました。

会員の方から講演会の模様が届きましたので紹介します。

昔むかし、柏崎方面から関東方面へ通じる道としては、安田・北条・小千谷・下倉・塩沢・三国峠越えが本街道であったが、一五〇年程前になると鳥越・与板・森近渡・大沢・赤谷渡（茶屋）・越ヶ沢（茶屋）・木落・後山・塩沢と通る「街道」の通行量が増え、幕府に公認される街道となっていた。

赤谷城はこの街道沿いにあり、街道整備のための城であったとも考えられている。仙田地区にはこの外にも田戸城、室島城などの城跡があるが、赤谷城は他の

です。

昔むかし、柏崎方面から

関東方面へ通じる道として

は、安田・北条・小千谷・

下倉・塩沢・三国峠越えが

本街道であったが、一五〇

年程前になると鳥越・与板

・森近渡・大沢・赤谷渡

（茶屋）・越ヶ沢（茶屋）

・木落・後山・塩沢と通る

「街道」の通行量が増え、

幕府に公認される街道とな

っていた。

赤谷城はこの街道沿いに

あり、街道整備のための城

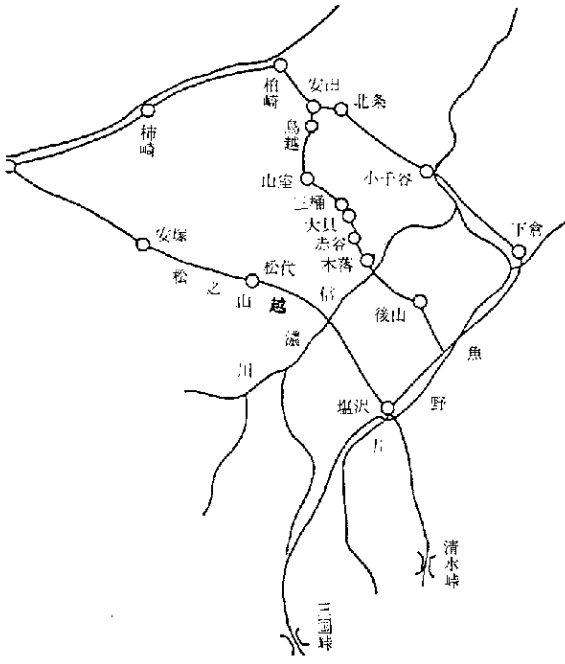
であったとも考えられてい

る。仙田地区にはこの外に

も田戸城、室島城などの城

地域の城に比べてみても大きな部類に入る城であった。川西町史を含め、日頃は歴史に関することにはあまり興味を持たない人がほとんどであるが、「赤谷街道」がその昔、県内でも有数の街道であり、赤谷（仙田地区）が、魚や越後ちぢみを運ぶ商人達の往来で活気にあふれていたと思われるなどの話が出ると、参集した人達は熱心に聞き入っていました。

若衆の会々員のほとんどは、赤谷城跡に行ったことがなく、講師を囲んでの懇親会の席では、今度「赤谷城山ハイキング」を計画しようか、などの話で盛り上がりしました。



昔むかし、赤谷は……



川西町町勢要覧一九九四

送料をいただければお送りします

町内の全世帯には、九月十日にお届けしましたが、町外にお住まいの方でご希望がありましたら、左記の送料（切手）を同封のうえお申し込みください。

また、町内の方で、さらにご希望の方は、役場総務課へおいでください。いつでも差し上げます。

- 一部 二七〇円
- 二・三部 三九〇円
- 四・五部 七〇〇円



対談・ルポルタージュ・インタビューと盛りだくさんです

広報のバックナンバーを

お分けします

「広報かわにし」のうち、下記の記事についてお分けします。欠番のある方はこの機会をご利用ください。

なお、先着順とさせていただきますので、なくなつた場合にはご容赦ください。

また、郵送をご希望になる方には、送料の負担をお願いいたします。

- ◆申込期限 十月末日
- ◆申込先 総務課文書広報係
- ◆対象となるもの

○平成四年

一・二・五・七・八・九・十・十一月号

○平成五年

一・二・三・四・六・七・八・九・十・十一・十二月号

○平成六年

一・二・三・四・五・六・七・八・九月号

○町政のひろば

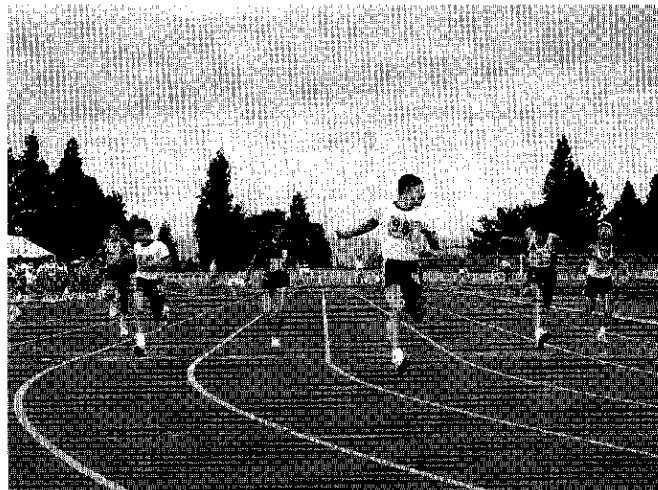
三十三号（平成四年度）
三十四号（平成五年度）

送 料（切手）

● 1部	90円	● 2部	190円
● 3～7部	270円	● 8～14部	390円

第25回町内小学校 親善陸上大会 結果

9月20日、十日町市陸上競技場で、町内の小学校（5～6年）親善陸上大会が開かれました。当日は、2種目に大会新記録が生まれました。（*＝大会新）



◀ 6年男子100メートル決勝
▶ 5年女子80メートルハードル決勝



【男子】

5年100メートル

*①佐藤由典（千手）②丸山継太（橋）③平澤卓紀（千手）

6年同

①丸山喜之（橋）②柳直也（千手）③滋野良昭（橋）

5年80メートルハードル

①戸田良樹（橋）②水落直人（橋）③蔵品利浩（千手）

6年同

①星名太一（橋）②小林哲也（上野）③石黒健太郎（橋）

5年1500メートル

①野沢新司（橋）②藤巻雅己（橋）③仲嶋圭（上野）

6年同

①大久保峻（橋）②岩坂英二（橋）③樋口和也（仙田）

5年走り幅とび

①丸山継太（橋）②茂野隼人（千手）③茂野直人（千手）

6年同

①星名太一（橋）②高橋克幸（千手）③庭野哲（仙田）

5年走り高とび

①大久保智史（橋）②佐藤由典（千手）③山家崇（橋）

6年同

①高野旭（仙田）②丸山喜之（橋）③高橋拓也（橋）

5年400メートルリレー

①千手A（茂野隼人、平澤卓紀、小野塚豊、佐藤由典）

②橋（野沢新司、戸田良樹、水落直人、丸山継太）

③上野（押木俊輔、清水希、押木卓哉、仲嶋圭）

6年同

①橋A（星名太一、滋野良昭、大久保峻、丸山喜之）

②千手（北村弘行、金井和也、鳴原大介、柳直也）

③上野A（内山裕貴、若山博彰、茂野良太、渡辺学）

【女子】

5年100メートル

*①目黒幸枝（千手）②羽鳥陽子（橋）③高橋えみ（千手）

6年同

①久保田美穂（千手）②五十川亜紀（千手）③小林直美（千手）

5年80メートルハードル

①村越恵（橋）②登坂春菜（仙田）③佐藤渚（千手）

6年同

①小林直美（千手）②清水綾（千手）③金子司（上野）

5年800メートル

①村越恵（橋）②内山瑠衣（上野）③若山桂子（上野）

6年同

①高橋あすか（千手）②五十川亜紀（千手）③今井佳奈子（上野）

5年走り幅とび

①目黒幸枝（千手）②内山瑠衣（上野）③羽鳥陽子（橋）

6年同

①金子司（上野）②高橋恵（仙田）③木村梨恵（橋）

5年走り高とび

①若山桂子（上野）②相崎佑梨子（上野）③登坂春菜（仙田）

6年同

①根津迪子（上野）②久保田美穂（千手）③木村祐子（橋）

5年400メートルリレー

①千手（高橋えみ、佐藤渚、保坂歩、目黒幸枝）

②上野（若山桂子、上村織江、相崎佑梨子、内山瑠衣）

③橋（羽鳥陽子、村越恵、須藤早百合、和久井早苗）

6年同

①千手（小林直美、五十川亜紀、清水綾、久保田美穂）

②上野A（根津迪子、金子歩美、水落まどか、今井佳奈子）

③橋（須藤明美、渡部麻奈美、木村梨恵、羽鳥愛子）

講演と室内楽のつどい

これは、新潟県が行っている県民文化週間事業に、町の町民文化祭をドッキングさせたものです。「講演と室内楽のつどい」は、入場無料となっておりますが、会場等の関係から整理券を発行する予定でありますので、内容をご覧のうえ、下記まで申し込んでください。大勢の皆さんのご来場をお願いします。

◆日時 十一月六日(日)

午後一時三十分

～三時三十分

◆会場 千手小学校 体育館

◎講演

★講師 俵 萌子(評論家)

★テーマ 「豊かに生きる。」

美しく生きる。」

◎室内楽(マリンバのアンサン



俵萌子さんは、女性・家庭・

教育問題を中心とした社会評論家であり作家です。また、陶芸塾も主宰しています。主な著書に、「もう一つの人生」「今日がいちばん若い」などがあります。

ブル)

★HISTORIA(イスト

ーリア)

★曲目 カルメン組曲、童話

メドレー外

◆入場無料

◆入場申し込み(電話またはハ

ガキ)及び問い合わせ先

〒950

新潟市新光町四一

新潟県文化振興課 ☎025-

285-5511(内2243)

FAX025-283-2929

〒948-01

川西町大字霜条一四四

川西町教育委員会 ☎0257

68-2167 FAX02

57-68-2226



イストーリアとは、ポルトガ

ル語で「おとぎ話」という意味

です。幅広いレパートリーで、

音楽鑑賞教室、サロン・コンサ

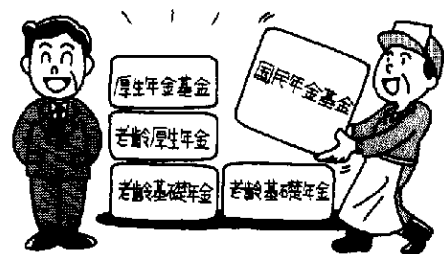
ート等各地で活躍中。

国民年金にご加入の自営業者の皆さまへ

国民年金の上積み年金＝国民年金基金 に加入しませんか

サラリーマンの方は月額20～25万円程度の年金となっていますが、自営業者の皆さまの国民年金(老齢基礎年金)は、ご夫婦で12万円程度となっています。

自営業者の皆さまには、新たに国民年金基金に加入することにより必要な年金を上積みすることができます。国民年金と国民年金基金のセットでサラリーマン並みの年金を確保して、安定した豊かな老後を実現しましょう。



● 国民年金基金は、「国民年金法」に基づく自営業者のための公的制度だから安心! ●

● そのほかにも、税制上の優遇措置などのメリットがありますので紹介します。 ●

受け取る年金、支払う掛金の両方に
税制上の優遇措置が

これぞ公的年金のメリット。受け取る年金には「公的年金等控除」が適用され、扶養配偶者のいる65歳以上の方で収入が年金だけの場合、およそ320万円まで所得税がかかりません。また、掛金も全額「社会保険料控除」の対象となり、所得控除が受けられます。

加入後でも事業状況に応じた
掛金の調整ができます

加入後、事業状況に応じて加入口数を増減することにより、掛金を調整できるのも大きな特徴で、自営業者の年金としてはうってつけです。万一、掛金を納められなくなっても、納めた分は必ず年金として支給されますので確実な老後保障につながります。

◎ 国民年金基金についてのお問い合わせは下記まで(パンフレットもごさいます) ◎

新潟県国民年金基金

新潟市東大通2-2-18

☎(025)245-9345

タヒバナビル5F

FAX(025)244-4623

千手村の学校問題④

岩瀬 金子 幸 作

千手校の沿革

千手小学校の沿革誌(明治三十二年製)に次の記載がある。

(一) 学校名称

(一) 創設ノ際千手校ト称セシガ後、公立千手小学校ト言ヒシコトナリ、更ニ

(二) 明治二十年四月ヨリハ尋常科千手小学校トナリ

(三) 同二十二年四月町村制実施ト共ニ尋常科千手小学校トナリ

(四) 同二十五年四月ヨリ村立千手町尋常小学校ト改正セリ

(五) 同三十七年四月二日高等科(修業年限四箇年)併置ノ件認可セラレ、村立千手町尋常高等小学校ト改称セラル

(六) 同四十二年二月十二日 本県訓令改正ノ結果千手町村立千手町尋常高等小学校ト改称ス

(二) 所在地

(一) 千手小学校ハ明治七年一月ニ水口沢村七百三十一番地ノ佐藤庄蔵宅ヲ借館シテ開学ス

(二) 明治九年一月ヨリ中屋敷村南雲富太郎宅ニ移リ、更ニ

(三) 同拾年一月ヨリハ水口沢村太田惣次郎宅ニ転ズ、ソノ後校舎新築ノ計画成リ

(四) 同拾六年十一月 水口沢村宇原田第六十九番地ナル現今ノ校舎ニ移レリ

(五) 同三拾六年四月ヨリ校舎新築ノ儀可決ニ付 大字上新井字下之原ニ新築セラレ 同年十一月ヨリ同所ニ移リ開学ス(当時未ダ落成ニ至ラズ 全ク落成セシハ三十七年一月中旬ニアリ)

(三) 設立年月
明治七年一月十六日 学校創立ノ典ヲ挙グ 同二十七年四月二日 高等科併置ノ件認可セラレ 同月十五日開学ノ典ヲ挙グ

(四) 教員及ビ俸給
(一) 創立ノ際教員ノ職ニ就キシ人ヲ南雲政蔵氏トス 同氏ハ学制頒布以前ニアリ疾ニ白宅ニ在リ 村内ノ子弟ヲ集メテ読書習字ヲ教授シ 夙ニ博学躬行ヲ以テ名アリ 即チ推サレテ此業職ニ挙ゲラル (中略) 寛政ヨリ文化ニカケテ榮行寺住職覺計ナル人、民間教育ノ必要ヲ感じ寺小屋教育ヲ始ム コレヨリ文政、天保ノ頃ヨリ寺小屋塾アリ、ソノ後政蔵ハ塾頭トナリ明治ニ至ル。

千手は教育の先進地

「新潟県教育百年史」に、千手の南雲政蔵が「近郊各村の旦那衆や富裕者の依頼を受けてその子弟に、嘉永年間に学習塾の「敦厚堂」を開いて読み書きを教え、中条、姿、宮中などの村々にも一か月前後を出張して教えた」ことが記されている。

「中魚沼郡誌」には「維新前後ニオケル郡内主ナル手習師匠ノ氏名ヲ列記スレバ、千手町村ニ南雲政蔵、喜多其蔵、南雲忠兵衛、清水秀之助、南雲権蔵、南雲徳平アリ、沖立ニ柄沢惣八、半藤重衛門アリ」と記してある。

教育一家の南雲家

千手小学校は、学制の施行に先だつて、寺小屋を開いて教えていた南雲政蔵がそのまま初代の校長に就任した。南雲家は幕末から明治中期まで安之助、政蔵、晃と父子三代にわたり、千手を中心にして、その生涯を川西郷の子弟の教育に捧げた一家である。

初代の安之助は旧姓を上坂といい、刈羽郡小国村の旧家に生まれた人で、中屋敷村庄屋の南雲玄三太(南雲政二)元千手町長の祖父)に請われて来町し、漢字と書道を教授した。俳号を宇宙と称して俳句にもすぐれて

いた。千手町の子弟を克く教育してその実力が認められ、縁あって玄三太の養子となり、千手に住んで寺小屋式といえる教育塾の基礎を築いた人である。

南雲一枝元女教師はその著「千小とわが家のかかわり」の中で、「先祖、安之助は柏崎の陣屋で中屋敷村庄屋の南雲氏と知り合い、人柄、能力をかわれて手習い師匠に招かれた」と記している。政蔵も父の安之助について漢学、書道を習い、長じて父の偉業を継ぎ、塾を開いた。

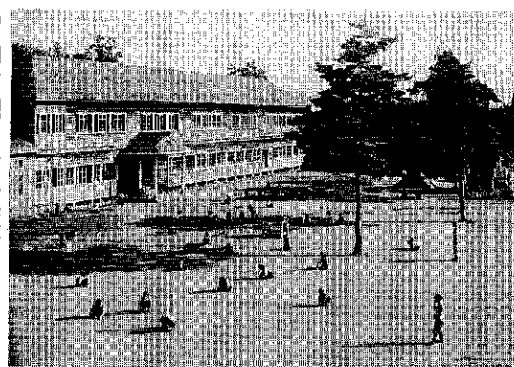
千手のほか上野、橋、仙田をはじめ真人、吉田、貝野あたりからも塾生が集まって塾は繁栄し文字どおり川西郷一円の子の父になった。政蔵は堂々とした体格の持主で、顔に痘瘡の跡がみられ、眼光が鋭かったが心は優しく、接する人に畏敬の念をあたえた。とくに、農閑期に未就学の子女を私塾に招いて無報酬で読み書きを教授し、婦女子に慕われたという。

晃(嘉永六年生、明治三十年没)は、父の政蔵が千手校長に就任したあとの塾を引き継いで子弟の教育に専心するが、晃もまた後年に千手小学校長となり、父子二代にわたって教育に盡精し、創設期における千手校の充実発展に大きく貢献した。

中野校と統合へ

寺小屋式の千手校が、始めて独立校舎に建て替えられたのは明治十六年秋のことであったがその場所は今の川崎信夫医学博士邸の附近であったという。

現在地に新築(明治二十六年)したときの建築費は二千二百九十八円二十五銭で、在校生は男九十八人、女百十一人の合わせて二百一人だった。高等科の併置以後は、明治四十年と大正五年に増改築が行われているが、児童数の急増で教室がなお不足して困窮した。そんなおり町村合併の話が急浮上して中野尋常小学校と統合するが、児童数が増加することから移転、新築の話がもち上がり、校舎の建設位置をめぐる紛糾する。



昭和前期の千手校舎
(千手小学校蔵)

図書室 だより

はじめてのどうわ

全一八巻紹介 小峰書店

「はじめてのどうわ」とある

ように、特に小学校一年生を対

象に編集してあります。どの見

開きページにも絵があり、文字

もひらがなとカタカナしか使っ

ていません。読みやすいように

分かち書きしてあります。じつ

くり味わいながら読めるし、見

て楽しむこともできます。

○もぐらのひこうき 木暮正夫

○ありんこぞう 山下明生

○さむがりやのゆきだるま 三田村信行

○ぼくは口ポットパン 桜井信夫

○さとのるすばん 大石 真

○めだちたがりの口口くん 武井 博

○のみたろうのだいサーカス 手島悠介

○なつみのきいろいかさ新冬二

○ぼすのにきいたはなし 佐藤さとる

○なけないゆかちゃん 山中恒

○ひるねのきらいなふうくん 小沢 正

○かいじゅうらんとせせる山中恒

○ぞうくんのぶらんこ 大石真

○いたずらぼんこつくん 富永秀夫

○よるのゆうえんち 谷 真介

○まほうのけんきゅうじょ 佐野美津男

○こんなおいしいものははじめ 北村けんじ

○ひまねごさんこんにちば 木暮正夫



かわい 俳壇

高崎正風選

柿の実のたわわなる枝活けて有り
露こぼし摘みし野菊の優しさよ

野口 村越 由喜

露の庭一ト回りして濡れし下駄
有難し二百二十日もまた無事に

高原田 引間 子舟

喜雨ありし白菜の葉を広げたる
朝露に羽の重たき赤とんぼ

小白倉 江口みゆき

すすき買ひ庭の花添え月記る
名月のすすきと花を売る老婆

綾瀬市 野沢ますえ

一陣の風をまといて大夕立
甥夫婦尋ね来しとて粽結う

霜条 星名 星光

たばね髪男まさりの秋始来
餅一升負う孫歩む秋座敷

足立区 駒形 頼太

車座の親しさにある夏みかん
風鈴や病棟はいま午睡時

元町 金子 鉄平

ワツと来てワツと帰りぬ祭客
刈り終えし田の中にありコンバイン

四郎兼 平野 恵春

どっかりと座って居りし案山子かな 菊咲いて米寿の祝い友の受く
自家米ののみの小さき稲架かな 野口 野沢 寅生 間隔を揃えて間引く芽大根 幸

稲の香の深き稲架場や朝の露 秋の文化会館柳散る 大倉 中条 石平

道白し歩きたくなる月夜かな 新町 若山 向山 炎天を苦に残して銀閣寺 厚木市 川崎 保一

星流るかつて戦さの海の上 上野 内山 寛平 野佛に手折りてたむけ彼岸花 浦和市 登坂 博史

運動会母の来ぬ子のよく駈けて 八王子市 松浦 サク 秋風に物想うこと多かりし 岩瀬 登坂伊智子

友逝くや深き闇より虫の声 足立区 涌井ハル子 刈り終へて旅の支度や鯛雲 上野 入沢 はや

稲を刈る背なに残暑のまだ厳し 木落 丸山 詩朗 人影のなき無縁墓地彼岸花 志木市 山田十久二

菜を間引く女の腕の白さかな 山野田 藤田ひろ志 月明をたよりに山路くぐりけり 伊勢原市 金子 桂吉

稲刈られ残る案山子に日々の雨 練馬区 須藤 遊人 茸出る場所は妻のみ知つてをり 仁田 戸田 貞

老二人ことしの稲を刈り上げぬ 仁田 小幡しん女 穂芒のしらじら見えて星流る 霜条 大海 白涛

夜長の灯つては消して句を案ず 高倉 斎木 和人 稲架を組む去年の印そのままだに 小白倉 田中 優美

色づきていがをはなれし栗二つ 野口 五十嵐トラ 爽やかに金婚祝う拍手かな 寺尾 白井すみい

ふったくる(奪い取る) ぶつと(ブドウ) ふうちやわする(着物の裾を振り回す)

ふんちゃんゆう(文句を言う・言葉が濁す)

へくさむし(カメムシ)

へたへたしる(息苦しい状態)

へっこき(よくオナラをする人)

べつつかく(泣き顔をする)

へつつく(日焼けする)

ほおぐい(副食なしに飯を食う)

ぼげなげる(放り投げる)

ぼごさま(蚤(カイコ))

ぼつつきあるく(方々歩き回る)

ばんぼらごえ(タミ声)

まごしやごしる(モタツク・マゴマゴする)

善意

(敬称略)

広報発行に

匿名希望(東久留米市) 1万円

おわび

9月号「善意」で、高橋恒治が訂正
高橋治となっていました。

ムラ言葉その5

小海正太郎(小根岸)さんの

発行された、ふるさと言葉改訂

版「中魚沼のムラ言葉抜粋5千

字」より、ごく一部を抜粋して

掲載しています。

今回はその第5回目です。

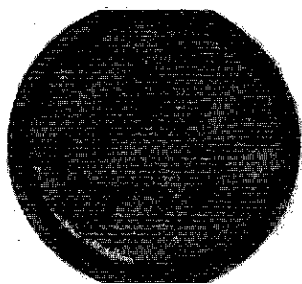
はぐれる(迷子になる)

はちんこうぶ(鉢合わせ)

はつち(メンコ)

はつめ(器用)

五目おこわ



■材料

・もち米	1 升
・干しいたけ	4 ~ 5 枚
・竹の子	200 g
・人参	小 1 本
・油揚げ	3 枚

■調味料

・しいたけのもどし汁と 水をあわせて	300 cc
・しょう油	100 cc
・酒	大さじ 3
・砂糖	小さじ 3

■調理方法

- ① 米は10時間位水に浸す。
- ② 野菜は千切りにし、油揚げは油ぬきをして細切りにする。
- ③ 調味料を煮立て、材料を入れて煮詰める。
- ④ もち米は蒸し器に入れ、沸湯して20 ~ 30分間蒸す。
- ⑤ お鉢に④をあげ、③と合わせる。

手軽にできるおこわの味

14

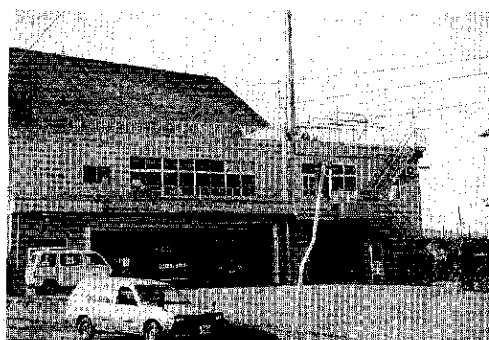
戸籍の窓から

うぶ声！おすこやかに

井川 樹 貴 光 長男 新町新田	五十嵐結衣 義典 幸 長女 野口	小柳 美紅 安山 長女 元町	小林 結花 真樹 二女 中屋敷	高橋 夏歌 一義 長女 通電所	登坂新之介 弘喜 長男 赤谷	滋野 葵 純一 長男 野口
---------------------	------------------	----------------	-----------------	-----------------	----------------	---------------

たかさご 円満に

蔵品 マサ 60 (信義) 霜条 上村美知夫 61 (本人) 上野	昇天！ごめい福を祈る	星 野 良 加代子 伊友 川口町から	星 野 良 加代子 伊友 川口町から	齋 木 貴宏 小脇 から	村 山 のり子 十日町市 から	丸 山 直之 原田 十日町市 から	徳 永 千穂 十日町市 から	星 名 正人 伊友 十日町市 から	高 橋 正樹 田戸 十日町市 から	小 川 ゆかり 小国町 から	今 藤 琢也 上野 十日町市 から	川 崎 千恵子 仁田 十日町市 から	山 家 文良 木落 十日町市 から
--------------------------------------	------------	-----------------------	-----------------------	--------------	-----------------	-------------------	----------------	-------------------	-------------------	----------------	-------------------	--------------------	-------------------



防火・防災のかねめ「消防川西分遣所」の増築竣工

南雲 ハツ 85 (春芳) 四郎兼	木村 トイ 87 (幸治) 室島	星名 池太 89 (本人) 沖立	田口 トメ 92 (良平) 木落	登坂 サヨ 93 (克巳) 岩瀬
-------------------	------------------	------------------	------------------	------------------

(9日1日~30日届け出分)

ストレスによる病気に注意

ストレスとは本来、ストレス度(外部の力)を受けて生じた「ひずみ」を意味します。ストレッサーには、気温の変化や騒音、悪臭といったもの、体力や気力、知力の衰え、職場での人間関係、家庭内の問題など、心理・社会的なものもあります。

一口にストレス病といっても心に障害が現れると「ノイローゼ」のような心の病になり、体に症状が現れると「心身症」ということになります。

心身症の種類や症状は多岐にわたります。胃、十二指腸潰瘍、本態性高血圧、過敏性腸症候群、狭心症、心臓神経症、糖尿病、慢性的関節リウマチ、筋緊張性頭痛、気管支喘息、過換気症候群、甲状腺機能亢進症など数え上げたらキリがありません。

一晩ぐっすり眠っても疲れがとれない場合は、心身症の危険信号です。ストレスがたまった状態が続くと、しだいに食欲や性欲が減退し、熟睡できなくなったり、下痢や便秘を繰り返したり、呼吸が早くなるなど体に異常が現れ始めます。

心身症になりやすいタイプは、人一倍負けず嫌いで攻撃的、極

度には気が弱い、非常に神経質、自己犠牲的、几帳面な完全主義者、Eタイプ(すべてを完全にこなそうとするタイプ)女性などといわれています。

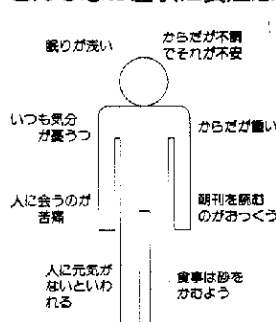
私たちは、とくく楽な方へと逃げる傾向があり、そうすることによって、うまくストレスから解放された気分になっているものです。

しかし、逃げ回ってはいけません。ストレス耐性はできません。少々のことは我慢して、乗り越えていこうという気概が必要です。

また、体力づくり、栄養管理なども欠かせません。さらに、日ごろから、心も体もリラックスできるように時間を作ること、何かあった時に心おきなく話合えるパートナーを持つことも重要です。

だれでも多かれ少なかれ、何らかのストレスを受けています。ストレスに打ち勝って健康な生活を送りましょう。

こんな心の症状に要注意



ご利用ください観光年賀はがき

町では、今年も観光宣伝事業の一環として、町にちなんだ物や名所を年賀状に刷り込みます。

年賀状は、十一月五日から町内の郵便局と販売所で購入できますのでご利用ください。(ハガキに刷り込む大きさは、おおむね5、5cm×4、5cmで、この写真は実寸とは異なります)

早春の二六公園「ブナ林」



野口の「水ばしょう」



町の花「山ゆり」



河岸段丘の上に広がる川西町



ちいさな展覧会

75

仙田小学校



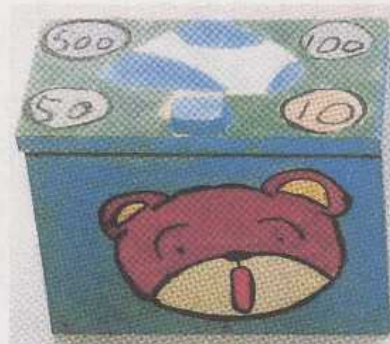
▲ 2年生 小林圭子さん



▲ 5年生 増田敬介くん



▲ 1年生 ますだゆうじくん



◀ 6年生 高橋宏美さん



▶ 4年生 高橋大輔くん



▼ 3年生 樋口恵美さん

(11月号は川西中学校です)